



# 故障かな？ と思ったら

- ◎ 機械を操作中、何らかのトラブルが発生すると、操作パネルの表示窓にエラー番号が表示されます。その場合は下記の表で内容をご確認いただき、対応をお願いします。  
簡単な点検で正常に戻らない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へご連絡ください。

 **警告** 電気ボックス内は非常に危険です。  
電気ボックスを開けて作業を行う時は、指示されたところ以外には絶対に触れないでください。

**参考** 各種センサーおよび押ボタンの取り付け場所については、末尾の添付図面「センサー配置図」を参照してください。

 **注意** エラー表示で、「EEE」、[EE1]、[EE2]、[EE3]、[EE4]、[EE5]のいずれかが表示された場合は、一旦電源スイッチをオフにして 5 秒以上経ってから再度、電源スイッチをオンにしてください。  
それでも復帰しない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へお問い合わせください。

エラー番号	1. エラー名称 2. エラー内容 3. 点検および確認していただく内容
E 1	1. 非常停止 (※LP-145J-V3のみ対応) 2. 左側(操作ボックス側)の非常停止ボタンが押されています。 3. (1)非常停止ボタンのロックが解除されていません。安全を確認した後、押したままになっているボタンを時計回り(→方向)へ回転させてボタンのロックを解除し、リセットボタンを押してください。 (2)非常停止ボタンのロックが解除しているにもかかわらず「E 1」が表示される場合は、ボタンまたは配線の異常です。非常停止ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。
E 2	1. 非常停止 2. 右側(電気ボックス側)の非常停止ボタンが押されています。 3. (1)非常停止ボタンのロックが解除されていません。安全を確認した後、押したままになっているボタンを時計回り(→方向)へ回転させてボタンのロックを解除し、リセットボタンを押してください。 (2)非常停止ボタンのロックが解除しているにもかかわらず「E 2」が表示される場合は、ボタンまたは配線の異常です。非常停止ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。
E 4	1. 前コテプレス左安全バー 2. 前コテの左側の安全バーのスイッチ(SW54)が押されたままになっています。 3. (1)安全バーを押し続けている場合、手を離せばエラーは解除され表示は「---4」に変わります。また安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。安全確認後リセットボタンを押すと、通常運転に戻ります。 (2)安全バーを押し続けていないにもかかわらず、「E 4」が表示される場合はスイッチの異常です。スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。
E 5	1. 前コテプレス右安全バー 2. 前コテの右側の安全バーのスイッチ(SW57)が押されたままになっています。 3. (1)安全バーを押し続けている場合、手を離せばエラーは解除され表示は「---5」に変わります。また安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。安全確認後リセットボタンを押すと、通常運転に戻ります。 (2)安全バーを押し続けていないにもかかわらず、「E 5」が表示される場合はスイッチの異常です。スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検および確認いただく内容
E50	1. 右カフスクランプ／スタートボタンエラー
	2. (1) 電源を入れてリセットボタンを押した時に、右カフスクランプ／スタートボタンが押されたままになっています。 (2) ボディが回転中に、右カフスクランプ／スタートボタンが押されたままになっています。
	3. (1) 右カフスクランプ／スタートボタンを押している場合は、手を離してください。ボディが初期位置まで移動して通常運転に戻ります。 (2) ボディ回転中に右カフスクランプ／スタートボタンを押している場合は、手を離してください。またボタンが引っ掛かっているか確認した後に、リセットボタンを押してください。ボディが初期位置まで移動して通常運転に戻ります。 (3) 右カフスクランプ／スタートボタンを押し続けていないにもかかわらず、エラー「E50」が表示する場合はボタンの異常です。ボタンの故障、または配線が短絡していないか確認してください。
E51	1. ショートスタートボタンエラー
	2. (1) 電源を入れてリセットボタンを押した時に、ショートスタートボタンが押されたままになっています。 (2) ボディが回転中に、ショートスタートボタンが押されたままになっています。
	3. (1) ショートスタートボタンを押している場合は、手を離してください。またボタンの上に物などが載っている場合は、取り除いてください。ボディが初期位置まで移動して通常運転に戻ります。 (2) ボディ回転中にショートスタートボタンを押している場合は、手を離してください。またボタンが引っ掛かっているか確認した後に、リセットボタンを押してください。ボディが初期位置まで移動して通常運転に戻ります。 (3) ショートスタートボタンを押し続けていないにもかかわらず、エラー「E51」が表示する場合はボタンの異常です。ボタンの故障、または配線が短絡していないか確認してください。
E52	1. リセットボタンエラー
	2. リセットボタンが押されたままになっています。
	3. リセットボタンを押し続けていないにもかかわらず、エラー「E52」が表示する場合はボタンの異常です。ボタンの故障、または配線が短絡していないか確認してください。
E53	1. ロングスタートボタンエラー
	2. (1) 電源を入れてリセットボタンを押した時に、ロングスタートボタンが押されたままになっています。 (2) ボディが回転中に、ロングスタートボタンが押されたままになっています。
	3. (1) ロングスタートボタンを押している場合は、手を離してください。またボタンの上に物などが載っている場合は、取り除いてください。ボディが初期位置まで移動して通常運転に戻ります。 (2) ボディ回転中にロングスタートボタンを押している場合は、手を離してください。またボタンが引っ掛かっているか確認した後に、リセットボタンを押してください。ボディが初期位置まで移動して通常運転に戻ります。 (3) ロングスタートボタンを押し続けていないにもかかわらず、エラー「E53」が表示する場合はボタンの異常です。ボタンの故障、または配線(コネクタの緩み・断線など)を確認してください。

	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検および確認いただく内容
E55	1. 前コテ開きセンサーエラー
	2. 前コテプレスが開いているにもかかわらず、前コテ開きセンサー(SQ55)が検出できない。
	3. (1)前コテプレスシリンダーのヘッド側のセンサーに磁石をつけたとき、センサーの赤い表示灯が… ①点灯する …センサーの位置ずれが考えられます。センサーの固定バンドをゆるめて、センサーをスライドさせ、表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ②点灯しない…センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)エアー圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :12 ページ参照) (3)プレス終了後に発生した時は、前コテが動作していません。電磁弁(No.8)の確認をしてください。
E56	1. 後コテ開きセンサーエラー
	2. 後コテプレスが開いているにもかかわらず、後コテ開きセンサー(SQ56)が検出できない。
	3. (1)後コテプレスシリンダーのヘッド側のセンサーに磁石をつけたとき、センサーの赤い表示灯が… ①点灯する …センサーの位置ずれが考えられます。センサーの固定バンドをゆるめて、センサーをスライドさせ、表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ②点灯しない…センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)エアー圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :12 ページ参照) (3)プレス終了後に発生した時は、前コテが動作していません。電磁弁(No.8)の確認をしてください。
E58	1. フットペダルエラー
	2. (1)電源を入れてリセットボタンを押した時に、フットペダルが踏まれたままになっています。 (2)ボディが回転中に、フットペダルが踏まれたままになっています。
	3. (1)フットペダルを踏んでいる場合は、足を離してください。またペダルの上に物などが載っている場合は取り除いてください。ボディが初期位置まで移動して、通常運転に戻ります。 (2)ボディ回転中にフットペダルを踏んでいる場合は、足を離してください。その後、リセットボタンを押すと通常運転に戻ります。 (3)フットペダルを踏み続けていないにもかかわらず、エラーが表示する場合はフットペダルの異常です。ペダルの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E59	1. B体セット位置リミットスイッチエラー
	2. B体が手前(作業側)の時に、B体セット位置検出リミットスイッチ(SW59)が一度検出した後に、リミットスイッチが外れた(オフになった。)…ボディの位置ずれ
	3. エアー圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :12 ページ参照) 確認・調整後にリセットボタンを押してください。ボディが初期位置まで移動して通常運転に戻ります。
E60	1. ボディ回転中央センサーエラー
	2. ボディが回転途中で、ボディ回転中央センサー(SQ60)が検出できない。
	3. センサーを固定しているバンドが緩んでいないか確認してください。 ①緩んでいる時 …センサーの位置ずれが考えられます。 ボディを正面(定位置)から 90° 回転させた位置の状態、シリンダーセンサーをスライドさせ、表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ②緩んでいない時…センサーの異常です。センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。

	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検および確認いただく内容
E61	1. A 体セット位置リミットスイッチエラー
	2. A 体が手前(作業側)の時に、A 体セット位置検出リミットスイッチ(SW61)が一度検出した後に、リミットスイッチが外れた(オフになった)。…ボディの位置ずれ
	3. エア圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :12 ページ参照) 確認・調整後にリセットボタンを押してください。ボディが初期位置まで移動して通常運転に戻ります。
E62	1. A 体左スリーブアーム上昇端センサーエラー
	2. (1)A 体側のスリーブアームが上昇しているにもかかわらず、A 体左スリーブアーム上昇端センサー(SQ62)が検出できない。 (2)ボディ回転停止の時の衝撃が大きいため、振動でセンサーの検出範囲からスリーブアームが一瞬外れた。表示窓に「E160」が表示する。
	3. (1)A 体左スリーブアーム上昇端センサー(SQ62)の検出面にドライバーなど金属片を近づけた時に、センサーの黒い部分に赤色の表示灯が… ①点灯する場合 …センサーの検出距離が、広がっている可能性があります。 センサーを固定しているナットを緩めて、表示灯が点灯する位置までセンサーをスリーブアームに近づけてください。(隙間の目安はおおよそ 1mm) ②点灯しない場合…センサーの異常です。センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)回転シリンダーのスピードを調整してください。 回転シリンダーのロッド側スピードコントローラのロックナットをゆるめ、時計回りに回してスピードを遅くしてください。操作パネルの「ボディ回転ボタン」を押すと、ボディが回転をして表示窓には回転時間が表示されます。(回転時間の目安 : 3.5~3.7 秒) 調整後は、スピードコントローラのロックナットを締めてください。
E63	1. A 体右スリーブアーム上昇端センサーエラー
	2. (1)A 体側のスリーブアームが上昇しているにもかかわらず、A 体右スリーブアーム上昇端センサー(SQ63)が検出できない。 (2)ボディ回転停止の時の衝撃が大きいため、振動でセンサーの検出範囲からスリーブアームが一瞬外れる。表示窓に「E160」が表示する。
	3. (1)A 体右スリーブアーム上昇端センサー(SQ63)の検出面にドライバーなど金属片を近づけた時に、センサーの黒い部分に赤色の表示灯が… ①点灯する場合 …センサーの検出距離が、広がっている可能性があります。 センサーを固定しているナットを緩めて、表示灯が点灯する位置までセンサーをスリーブアームに近づけてください。(隙間の目安はおおよそ 1mm) ②点灯しない場合…センサーの異常です。センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)回転シリンダーのスピードを調整してください。 回転シリンダーのロッド側スピードコントローラのロックナットをゆるめ、時計回りに回してスピードを遅くしてください。操作パネルの「ボディ回転ボタン」を押すと、ボディが回転をして表示窓には回転時間が表示されます。(回転時間の目安 : 3.5~3.7 秒) 調整後は、スピードコントローラのロックナットを締めてください。

エラー番号	<p>1. エラー名称</p> <p>2. エラー内容</p> <p>3. 点検および確認いただく内容</p>
E67	<p>1. B 体左スリーブアーム上昇端センサーエラー</p> <p>2. (1)B体側のスリーブアームが上昇しているにもかかわらず、B体左スリーブアーム上昇端センサー(SQ67)が検出できない。 (2)ボディ回転停止の時の衝撃が大きいため、振動でセンサーの検出範囲からスリーブアームが一瞬外れる。表示窓に「E160」が表示する。</p> <p>3. (1)B 体左スリーブアーム上昇端センサー(SQ67)の検出面にドライバーなど金属片を近づけた時に、センサーの黒い部分に赤色の表示灯が… ①点灯する場合 …センサーの検出距離が、広がっている可能性があります。 センサーを固定しているナットを緩めて、表示灯が点灯する位置までセンサーをスリーブアームに近づけてください。(隙間の目安はおおよそ 1mm) ②点灯しない場合…センサーの異常です。センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)回転シリンダーのスピードを調整してください。 回転シリンダーのロッド側スピードコントローラのロックナットをゆるめ、時計回りに回してスピードを遅くしてください。操作パネルの「ボディ回転ボタン」を押すと、ボディが回転をして表示窓には回転時間が表示されます。(回転時間の目安 : 3.5~3.7 秒) 調整後は、スピードコントローラのロックナットを締めてください。</p>
E68	<p>1. B体右スリーブアーム上昇端センサーエラー</p> <p>2. (1)B体側のスリーブアームが上昇しているにもかかわらず、B体右スリーブアーム上昇端センサー(SQ68)が検出できない。 (2)ボディ回転停止の時の衝撃が大きいため、振動でセンサーの検出範囲からスリーブアームが一瞬外れる。表示窓に「E160」が表示する。</p> <p>3. (1)B体右スリーブアーム上昇端センサー(SQ68)の検出面にドライバーなど金属片を近づけた時に、センサーの黒い部分に赤色の表示灯が… ①表示する場合 …センサーの検出距離が、広がっている可能性があります。 センサーを固定しているナットを緩めて、表示灯が点灯する位置までセンサーをスリーブアームに近づけてください。(隙間の目安はおおよそ 1mm) ②点灯しない場合…センサーの異常です。センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)回転シリンダーのスピードを調整してください。 回転シリンダーのロッド側スピードコントローラのロックナットをゆるめ、時計回りに回してスピードを遅くしてください。操作パネルの「ボディ回転ボタン」を押すと、ボディが回転をして表示窓には回転時間が表示されます。(回転時間の目安 : 3.5~3.7 秒) 調整後は、スピードコントローラのロックナットを締めてください。</p>
E74	<p>1. バキュームモーターサーマルスイッチ</p> <p>2. バキュームモーター用の電磁開閉器 KM01 のサーマルが動作した場合に表示します。</p> <p>3. サーマルが動作しますと電磁開閉器の、ダイヤルの右横にある緑色のトリップが引っ込んで見えなくなります。サーマルが動作した原因として、モーター配線の断線、高温時の連続運転等のモーターへの過負荷・R相の欠相等が考えられます。原因を除去してから電磁開閉器の青色のリセットバーを押してください。次にリセットボタンを押すとエラーは解除され、通常運転に戻ります。</p>
E75	<p>1. ブLOWERモーターサーマルスイッチ</p> <p>2. ブLOWERモーター用の電磁開閉器 KM02 のサーマルが動作した場合に表示します。</p> <p>3. サーマルが動作しますと電磁開閉器の、ダイヤルの右横にある緑色のトリップが引っ込んで見えなくなります。サーマルが動作した原因として、モーター配線の断線、高温時の連続運転等のモーターへの過負荷・R相の欠相等が考えられます。原因を除去してから電磁開閉器の青色のリセットバーを押してください。次にリセットボタンを押すとエラーは解除され、通常運転に戻ります。</p>

エラー番号	1. エラー名称 2. エラー内容 3. 点検および確認いただく内容
E81	1. 肩プレス下降センサーエラー (※LP-145J-V3のみ対応) 2. 肩コテがプレス開始から一定時間経っても、肩プレス下降センサー(SQ81)が検出できない。 3. (1) 肩コテプレスシリンダーのヘッド側のセンサーに磁石をつけたとき、センサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・センサーの位置ずれが考えられます。センサーの固定バンドをゆるめて、センサーをスライドさせ、表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ②点灯しない・・・センサーの異常です。センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2) エアー圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :12 ページ参照)
E82	1. 肩プレス上昇センサーエラー (※LP-145J-V3のみ対応) 2. 肩コテプレスが開いているにもかかわらず、肩プレス上昇センサー(SQ82)が検出できない。 3. (1) 肩コテプレスシリンダーのロッド側のセンサーに磁石をつけたとき、センサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・センサーの位置ずれが考えられます。センサーの固定バンドをゆるめて、センサーをスライドさせ、表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ②点灯しない・・・センサーの異常です。センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2) エアー圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :12 ページ参照)
E83	1. 肩プレス左安全バー (※LP-145J-V3のみ対応) 2. 肩プレスの左側の安全バーのスイッチ(SW83)が押されたままになっています。 3. (1) 安全バーを押し続けている場合は、手を離してください。 また安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。安全を確認後、リセットボタンを押すと通常運転に戻ります。 (2) 安全バーを押し続けていないにもかかわらず、「E 83」が表示される場合はスイッチの異常です。スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3) 肩プレスの衝撃が大きい為、振動でスイッチがオンする。→肩プレスシリンダーのスピコン調整。
E84	1. 肩プレス右安全バー (※LP-145J-V3のみ対応) 2. 肩プレスの右側の安全バーのスイッチ(SW84)が押されたままになっています。 3. (1) 安全バーを押し続けている場合は、手を離してください。 また安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。安全を確認後、リセットボタンを押すと通常運転に戻ります。 (2) 安全バーを押し続けていないにもかかわらず、「E 84」が表示される場合はスイッチの異常です。スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3) 肩プレスの衝撃が大きい為、振動でスイッチがオンする。→肩プレスシリンダーのスピコン調整。
E86	1. 送風連結部戻りリミットスイッチエラー 2. 送風連結部が下降しているにもかかわらず、送風戻り検出リミットスイッチ(SW86)が検出できない。 3. (1) 電源をオンにした後に発生した時は、 42 ページ「テスト運転」より「F-90: 入力テスト 1」にセットして、送風連結戻りリミットスイッチ(SW86)を直接手でオン/オフさせた時に、操作パネルの表示窓に「86」が・・・ ①表示する場合・・・リミットスイッチの位置ずれです。 リミットスイッチを取り付け金具に固定しているボルト(2本)を緩めて、リミットスイッチがオンになる位置に調整してください。 ②表示しない場合・・・リミットスイッチの異常です。リミットスイッチの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2) プレス終了後に発生した時は、送風連結部が動作していません。電磁弁(No.10)の確認をしてください。

エラー番号	1. エラー名称 2. エラー内容 3. 点検および確認いただく内容
E89	1. A 体左タックコテ安全バー 2. A 体左タックコテの安全バーのスイッチ(WS89)が押されたままになっています。 3. (1)安全バーを押し続けている場合は手を離せばエラーは解除され、2 秒間異常がなければ「E89」から仕上げ枚数表示に戻ります。またタックコテがプレス中に安全バーを押されても、タックコテのみ開放となりその他の動作は継続します。リセットボタンを押す必要はありません。 (2)安全バーが押されていないにもかかわらず、「E 89」が表示される場合はスイッチの異常です。スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3)タックコテの衝撃が大きい為、振動でスイッチがオンする。 →スリーブアームシリンダー, タックコテシリンダーのスピコン調整。 (39 ページの「テスト運転」の A-11,12・A-14 を参照)
E90	1. A 体右タックコテ安全バー 2. A 体右タックコテの安全バーのスイッチ(WS90)が押されたままになっています。 3. (1)安全バーを押し続けている場合は手を離せばエラーは解除され、2 秒間異常がなければ「E90」から仕上げ枚数表示に戻ります。またタックコテがプレス中に安全バーを押されても、タックコテのみ開放となりその他の動作は継続します。リセットボタンを押す必要はありません。 (2)安全バーが押されていないにもかかわらず、「E 90」が表示される場合はスイッチの異常です。スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3)タックコテの衝撃が大きい為、振動でスイッチがオンする。 →スリーブアームシリンダー, タックコテシリンダーのスピコン調整。 (39 ページの「テスト運転」の A-11,12・A-14 を参照)
E91	1. B 体左タックコテ安全バー 2. B 体左タックコテの安全バーのスイッチ(WS91)が押されたままになっています。 3. (1)安全バーを押し続けている場合は手を離せばエラーは解除され、2 秒間異常がなければ「E91」から仕上げ枚数表示に戻ります。またタックコテがプレス中に安全バーを押されても、タックコテのみ開放となりその他の動作は継続します。リセットボタンを押す必要はありません。 (2)安全バーが押されていないにもかかわらず、「E 91」が表示される場合はスイッチの異常です。スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3)タックコテの衝撃が大きい為、振動でスイッチがオンする。 →スリーブアームシリンダー, タックコテシリンダーのスピコン調整。 (40 ページの「テスト運転」の b-11,12・b-14 を参照)
E92	1. B 体右タックコテ安全バー 2. B 体右タックコテの安全バーのスイッチ(WS92)が押されたままになっています。 3. (1)安全バーを押し続けている場合は手を離せばエラーは解除され、2 秒間異常がなければ「E92」から仕上げ枚数表示に戻ります。またタックコテがプレス中に安全バーを押されても、タックコテのみ開放となりその他の動作は継続します。リセットボタンを押す必要はありません。 (2)安全バーが押されていないにもかかわらず、「E 92」が表示される場合はスイッチの異常です。スイッチの故障または安全バーの変形、配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。 (3)タックコテの衝撃が大きい為、振動でスイッチがオンする。 →スリーブアームシリンダー, タックコテシリンダーのスピコン調整。 (40 ページの「テスト運転」の b-11,12・b-14 を参照)

エラー番号	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. エラー名称</li> <li>2. エラー内容</li> <li>3. 点検および確認いただく内容</li> </ol>
E93	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 半袖選択ボタンエラー</li> <li>2. 半袖選択ボタンを押しても、ボタンが点灯せず半袖装置がセット位置まで出てこない。</li> <li>3. ボタンの異常です。ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。</li> </ol>
E95	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. タックキャンセルボタンエラー</li> <li>2. タックキャンセルボタンを押しても、ボタンが点灯せずタックプレスが動作してします。</li> <li>3. ボタンの異常です。ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。</li> </ol>
E96	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. サイズアジャスターボタンエラー</li> <li>2. サイズアジャスターボタンを押しても、ボタンが点灯せずスリーブアームが開かない。</li> <li>3. ボタンの異常です。ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。</li> </ol>
E99	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 24V エラー</li> <li>2. いずれかの安全バーが振動等で一瞬作動しました。</li> <li>3. リセットボタンを押すとエラーは解除されます。 何度も発生する場合は、衝撃が大きい箇所(特にエラーが発生した時の動作部分)のスピコン調整を行ってください。</li> </ol>
E101	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 暖機運転ボタンエラー</li> <li>2. 暖機運転ボタンが押された状態になっています。</li> <li>3. ボタンの異常、または表示パネルシートが変形しています。ボタンの故障、または表示パネルシートが変形していないか確認してください。</li> </ol>
E102	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. テストボタンエラー</li> <li>2. テストボタンが押された状態になっています。</li> <li>3. ボタンの異常、または表示パネルシートが変形しています。ボタンの故障、または表示パネルシートが変形していないか確認してください。</li> </ol>
E103	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボディ回転ボタンエラー</li> <li>2. ボディ回転ボタンが押された状態になっています。</li> <li>3. ボタンの異常、または表示パネルシートが変形しています。ボタンの故障、または表示パネルシートが変形していないか確認してください。</li> </ol>
E104	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. カウンタークリアーボタンエラー</li> <li>2. カウンタークリアーボタンが押された状態になっています。</li> <li>3. ボタンの異常、または表示パネルシートが変形しています。ボタンの故障、または表示パネルシートが変形していないか確認してください。</li> </ol>
E105	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 停止・プレス工程短縮ボタンエラー</li> <li>2. 停止・プレス工程短縮ボタンをが押された状態になっています。</li> <li>3. ボタンの異常、または表示パネルシートが変形しています。ボタンの故障、または表示パネルシートが変形していないか確認してください。</li> </ol>
E106	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Enter/プレス延長ボタンエラー</li> <li>2. Enter/プレス延長ボタンが押された状態になっています。</li> <li>3. ボタンの異常、または表示パネルシートが変形しています。ボタンの故障、または表示パネルシートが変形していないか確認してください。</li> </ol>



エラー番号	1. エラー名称 2. エラー内容 3. 点検および確認いただく内容
E160	1. ボディ回転スピードエラー(警告) ※エラー表示はしますが、操作は続行可能です。 2. ボディの回転スピードが 2.9 秒以内で回転している。(警告表示のため、およそ 6 秒間の表示) 3. (1) エアー圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :12 ページ参照) (2) 回転シリンダーのロッド側スピードコントローラのロックナットをゆるめ、時計回りに回してスピードを遅くしてください。操作パネルの「ボディ回転ボタン」を押すと、ボディが回転をして表示窓には回転時間が表示されます。(回転時間の目安 : 3.5~3.7 秒) 調整後は、スピードコントローラのロックナットを締めてください。
E260	1. ボディ回転スピードエラー 2. ボディの回転スピードが 2.7 秒以内で回転している。 3. (1) エアー圧力を確認してください。(メイン圧力 0.6MPa :12 ページ参照) (2) 回転シリンダーのロッド側スピードコントローラのロックナットをゆるめ、時計回りに回してスピードを遅くしてください。操作パネルの「ボディ回転ボタン」を押すと、ボディが回転をして表示窓には回転時間が表示されます。(回転時間の目安 : 3.5~3.7 秒) 調整後は、スピードコントローラのロックナットを締めてください。
E333	1. ボディセット位置不良 2. ボディが正面にきていません。 3. (1) エアー圧力の低下が考えられます。 エアー圧力計が規定圧力(ボディー回転 0.3Mpa)になっているか確認してください。 (2) ①A 体が手前(作業側)に来ているにもかかわらず、“E333”が表示されている場合は A 体セット位置検出リミットスイッチ(SW61)を確認してください。 ②B 体が手前(作業側)に来ているにもかかわらず、“E333”が表示されている場合は B 体セット位置検出リミットスイッチ(SW59)を確認してください。 (3) アブソーバーの位置を確認してください。

**注意**

「E260」が表示される前に回転スピードが 2.9 秒以内になると、「E160」が約 6 秒間警告として表示されます。その後は通常運転に戻ります。  
 そのまま使用を続けると、「E260」となり機械は停止します。また、他のエラー発生の可能性もありますので、「E160」が表示されましたら回転スピードの調整を行ってください。

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検および確認いただく内容
EC-1	1. A 体カバー交換時期(目安)の警告
	2. A 体カバーの交換時期です。前回のカバー交換から、25,000 回のプレス(仕上げ)を行っています。
	3. リセットボタンを 1 秒以上長押ししてください。→ブザーとエラー表示が解除されます。 カバー交換の後に、30 ページの「カバーカウンターのリセット」を参考に、 <u>カバーカウンターを必ずリセットしてください。</u>
EC-2	1. B 体カバー交換時期(目安)の警告
	2. B 体カバーの交換時期です。前回のカバー交換から、25,000 回のプレス(仕上げ)を行っています。
	3. リセットボタンを 1 秒以上長押ししてください。→ブザーとエラー表示が解除されます。 カバー交換の後に、30 ページの「カバーカウンターのリセット」を参考に、 <u>カバーカウンターを必ずリセットしてください。</u>

### その他のエラー(エラー表示なし)

	1. 各押しボタンエラー(10、11 ページ表示の各ボタン)
	2. ボタンを押しても動作しない。
	3. ボタンの配線コネクターの緩みまたは断線を確認してください。 「テスト運転」項目より 42 ページの「F-90(入力テスト 1)」にセットして、動作確認ができます。
	1. A体・B体スリーブアーム大サイズセンサーエラー
	2. サイズアジャスターボタンを押した時に、A 体スリーブアーム大サイズセンサー(A体側:SQ64、B体側:SQ69)が検出できずにスリーブアームが停止しない。
	3. 42 ページ「テスト運転」より「F-90(入力テスト 1)」にセットして、エラーになっている側のスリーブアーム大サイズセンサー(A体側:SQ64、B体側:SQ69)の検出面にドライバーなど金属片を近づけた時に、操作パネルの表示窓に A 体側は「64」が、B 体側は「69」が・・・ ①表示する場合・・・センサーの検出距離が、広がっている可能性があります。 センサーを固定しているナットを緩めて、「64」または「69」が表示するまでセンサーをスリーブアームに近づけてください。(隙間の目安はおおよそ 1mm) ②表示しない場合・・・センサーの異常です。センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。